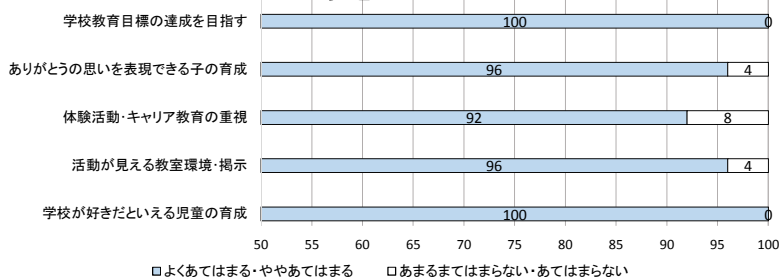




はたら 第1回教職員自己評価のまとめ

夢をはぐくむ



★全体的に見ると・・・

全体の平均は96.8%と高い結果となりました。肯定的評価が90%以下の項目については、教職員全体での改善策を話し合い、共通理解の下、教育の質の向上を目指しています。

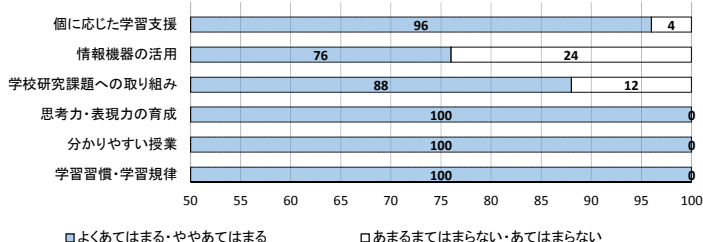
・「夢をはぐくむ」に関する5項目の肯定的評価の平均達成率は96.8%です。

教職員が「チーム幡羅」としての協働意識をもち、子供たちの将来につなげる教育活動を創造していくために、子供たちの意欲につなげる指導をこれからも探求していく必要があります。

・体験的な活動・キャリア教育は92%と5項目の中で、活動ののびしろがある項目となっています。学習の中で効果的な体験的活動を積極的に取り入れ、子供の意欲向上につなげる指導をしていきます。



学びをつくる



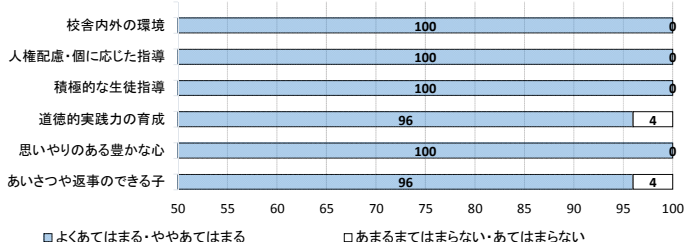
・「学びをつくる」に関する6項目の肯定的評価の平均達成率は93.3%です。

教職員が「チーム幡羅」として、分かりやすい授業づくりに向け、共通理解・同歩調で子供たちの指導にあたっていることがわかります。

・「情報機器の活用」は76%、「学校研究課題への取組」は88%と、90%に達しませんでした。情報主任を中心に効果的な情報機器の活用を推進するとともに、学校の課題解決に向けてよりよい学びに向けた計画的な活動を実施していきます。



心をつちかう



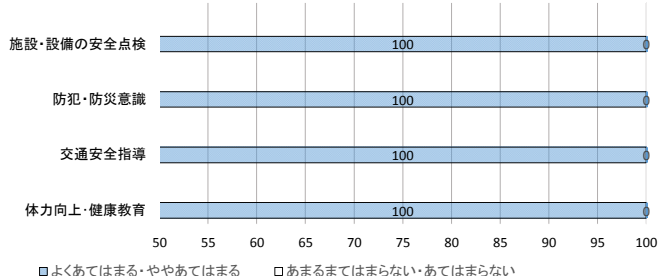
・「心をつちかう」に関する6項目の肯定的達成率の平均は98.7%です。

どの項目も達成率が高い値となっています。全教育活動をとらえて、相手意識を大切に指導がなされているととらえられます。

・「道徳実践力の育成」は96%であり、昨年度の同時期85%と比較すると大きく上昇しています。これは、来年度全面実施となる新しい教科としての道徳に向けて道徳主任を中心に内容の見直し等を図っているためです。道徳指導が子供たちの実践力に繋がるように、心に響く指導を目指していきます。



体をきたえる



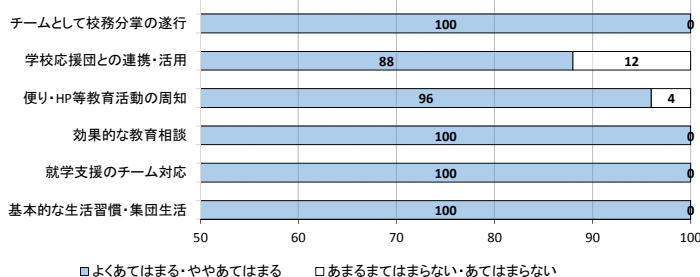
・「体をきたえる」に関する4項目の肯定的評価の平均達成率は100%です。

どの項目も非常に高い値であり、パワーアップタイムや交通安全教室、避難訓練、安全点検など計画的に実施されていることがわかります。

今年度は、雨漏り箇所の改修工事を始めとする環境整備が計画的に行われています。整った環境のもと、子どもたちが安心して通えるよう、さらに安全管理や安全意識を高め継続を図っていきます。

また、「交通事故0宣言」による意識化や、家庭への協力依頼や連携により、自らの命を自ら守れる児童を育てていきます。

地域・家庭とつながる



・「家庭・地域とつながる」に関する6項目の肯定的評価の平均達成率は97.3%です。

・今年度は年度当初より分かりやすいホームページを目指し、情報主任を中心として、改善に努めて参りました。これからも「便りやホームページ」での情報公開を積極的に行っていきます。

・「学校応援団の活用と連携」については、88%とやや低い達成率です。様々な場面において、学校応援団の方々には、とても協力をしていただいているところですが、より積極的な活用を行うことで、学校や地域の教育力の向上を目指していきたいと考えます。

